

2022年度（10期）事業報告

2022年4月1日から2023年3月31日まで
公益財団法人みんなの夢をかなえる会

当法人は、平成26年3月14日から公益財団法人として活動をしており、10期目にあたる当期は、事業目的をさらに高いレベルで達成する為、下記のとおり公益事業活動を実施した。

I. 普及啓発事業

(1) みんなの夢AWARD13の開催

本法人は、2010年から「みんなの夢AWARD」を開催し、定款第3条に定められた目的を更に高いレベルで普及・啓発をする為、夢を持つことの大切さに気づき、夢を持つことのきっかけをつかんだ方の素敵な夢を応援し、「みんな」が素敵な奇跡をおこし、「みんな」が雇用や納税を増やし、「みんな」が地域社会の発展に貢献し、「みんな」が幸せになるよう「みんなの夢AWARD13」を開催した。

「夢を追い、挑戦し、強い意思と明確なビジョン」を有し、その事業活動が、社会問題を解決することにつながり、「地域活性化と成長」及び「現代社会における様々な問題の解決」が両立した持続可能な社会をつくり出す「ビジネスモデル」ならびに「夢追い人」を、「グランプリ」として認定。

「みんなの夢AWARD13」のプレゼンターは、サポート企業から様々な支援を得ることができる仕組みとし、本法人が継続的な実現の支援をおこなっていく。これまでの活動から更に一步踏み出し、「みんな」が夢を持ち、夢を実現できるように普及と啓発を行い、「みんな」が夢を追いかけ、夢を実現できるように継続的な支援をして能力を開発していく。

【みんなの夢AWARDの選考基準について】

共感性と社会性：みんなをワクワクさせ、共感できること。社会を良くするものであること。
SDGsの実現に寄与していること。

事業性：優れたビジネスモデルであること。具体的な事業計画が策定されていること。
実現に向けた取り組みがスタートしていること。

【概要】

開催日：2023年3月14日（火）15：00～

開催場所：LINE CUBE SHIBUYA（渋谷公会堂）

エントリー者：356名

来場者数：1,052

協賛企業：27社

■選考スケジュール

1. エントリー 2022年9月1日～12月9日
当法人ホームページ専用フォームから広く一般にエントリーを受付けました
2. 一次選考（書類審査結果発表）2022年12月10日
選考通過人数：57名（うち10名辞退）
投稿された内容を元に、事務局により一次選考通過者を決定し、サイトにて発表しました
3. 二次選考（プレゼンテーション動画&集団面接審査結果発表）2023年1月7日
選考通過人数：7名
投稿された内容と面接により二次選考通過者を決定し、サイトにて発表しました
4. 渡邊美樹代表理事が個別カウンセリングをオンラインで実施
2023年1月16日 ファイナリスト7名
5. 長倉シュタッフ牧子氏によるプレゼンテーション指導
全体：2023年1月21日・1月22日 ファイナリスト7名

個別：2023年1月23日～2月13日の期間中1回/2月15日～3月12日の期間中1回

6. 青木茂雄業務執行理事によるビジネスモデルのブラッシュアップ指導
全体：2023年1月22日 ファイナリスト7名
7. 前日に長倉シュタッフ牧子氏によるリハーサル兼プレゼンテーション指導を実施
全体：2023年3月13日 ファイナリスト7名（うち1名オンライン参加）
8. 最終選考：2023年3月14日
最終選考では、二次選考を通過したファイナリストによるプレゼンテーションを実施
特別審査委員、協賛企業審査委員、来場者表により受賞者（グランプリ、準グランプリ）
を決定。その後、選定について理事会を開催し承認を得る。

■賞について

3月14日の最終選考会においては、全ファイナリストの発表後に審査委員の審査により、「みんなの夢AWARD13」グランプリを決定した。みんなの夢AWARD13グランプリには、『「社会を変えられる」と思う子どもたちを増やしたい』という夢を語ったたかまつななさんが選ばれました。

夢支度金としてグランプリには100万円、準グランプリには50万円を贈呈。両者に渡美塾のオブザーバー参加権を贈呈。グランプリには共催の「一般社団法人ソーシャルビジネス・ドリームパートナーズ」から、最大2,000万円の出資を検討。（両者協議の上、詳細を決定）

■みんなの夢AWARD13ファイナリストのマッチング実績

当法人は、みんなの夢AWARD終了後、ファイナリストの夢が実現するための支援も行う。定期的にファイナリストと連絡を取り、サポート企業とのコーディネートやファイナリストへのアドバイス等を行い、夢の実現に向けてファイナリストに伴走している。

前述した、みんなの夢AWARD13ファイナリストへの支援企業とのコーディネートを実施している。なお、過去のファイナリストの企業マッチングも継続して実施している。

（2）高校生みんなの夢AWARD3の開催

「高校生みんなの夢AWARD」は、定款第3条に定められた目的を、裾野を拡げて更に多くの若者に向けて普及・啓発し、支援・能力開発をする為の学習プログラム&AWARDである。※学習プログラムについてはⅡ支援・能力開発事業を参照

全国の高校生を対象として、様々な社会問題・SDGs・社会起業家について学ぶ機会をオンライン学習プログラムで展開し、社会問題を解決するビジネスアイデアを考えて発表してもらう。「みんな」をワクワクさせ、「みんな」が夢を持ちたくなる素敵な夢に贈られるAWARDである。

その事業活動が社会問題を解決することにつながり、持続可能な社会をつくり出す「ビジネスプラン」ならびに「高校生」を、「グランプリ」として認定。

【高校生みんなの夢AWARD3の選考基準について】

共感性と社会性：みんなをワクワクさせ、共感できること。社会を良くするものであること。

SDGsの実現に寄与していること。

実現可能性：ビジネスプランの売上高の根拠や戦略があるか。

【概要】

開催日：2022年8月3日14:00～17:10

開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センターカルチャー棟 小ホール

エントリー者：全国63校176名

協賛企業：32社

■選考スケジュール

1. ソーシャルビジネス学習プログラムの受講 2022年1月～

2. エントリー 2022年2月28日～6月26日

- 当法人ホームページ専用フォームから広く一般にエントリーを受付けました
3. 一次選考（書類審査結果発表） 2022年6月26日
選考通過人数：40名
 4. 二次選考（プレゼンテーション動画審査結果発表） 2022年7月9日
選考通過人数：10名
 5. ファイナリストフォローアップ講座をオンラインで実施 2022年7月
講師：長倉シュタッフ牧子氏、青木茂雄業務執行理事
 6. 最終選考・新型コロナウイルス感染拡大を受け、無観客開催 2022年8月3日
（後日、収録した大会動画をオンラインで公開）
最終選考では、選考を通過したファイナリストによるプレゼンテーションを実施
最終審査委員により受賞者を決定。その後、選定について理事会を開催し承認を得る。

■賞について

無観客で開催された8月3日の最終選考会においては、全ファイナリストの発表後に審査委員の審査により、「高校生みんなの夢AWARD3」グランプリを決定した。高校生みんなの夢AWARD3グランプリには、『都市蜜源を有効活用せよ！』という夢を語った山路堇（やまじすみれ）さんが選ばれました。

グランプリには受賞した高校生の事業計画や夢に関連する国内外研修旅行に行くための旅行券10万円分、準グランプリには5万円分を贈呈。

II. 支援・能力開発事業

（1）渡美塾（渡邊美樹実践経営塾）の開催

本法人は、定款第3条に定められた目的「国内外に在住するものに対して、夢を持ち、夢の支援を実現するための事業を行う」に従い、経営者・事業承継者・起業家・経営指南を生業とするものを対象とし、本法人代表理事の渡邊美樹を塾長とした実践経営塾を開講した。

本経営塾は4回の講義で経営の要諦である「理念」「ミッション」「ビジョン」「戦略」などについて学ぶと共に、最新のトピックス解説や塾生からのQ&A、個別経営相談などを通じて塾生の経営力向上を支援することを目的とする。

■年間スケジュール・塾生数 ※感染症拡大防止で休講1回有

- | | | |
|-------------------|-------------------|---------------|
| ・ 2022年5～9月 | 第3期開講（月1回開催・合計4回） | 93名
(8月休講) |
| ・ 2022年10～2023年1月 | 第2期開講（月1回開催・合計4回） | 92名 |
| ・ 2023年2～2023年5月 | 第2期開講（月1回開催・合計4回） | 72名 |

■入塾対象者

- ・ 起業を目指している方
- ・ 中小企業経営者、起業家
- ・ 第二創業者、事業承継の後継者
- ・ 経営指南を生業としている方（経営コンサルタント、税理士等）
- ・ みんなの夢AWARDの受賞者

■渡美塾の開催について

- ・ 開講時期 2022年5月～2023年5月（2022年8月感染拡大防止による休講）
- ・ 会場 ワタミ夢大学（ワタミ本社8F）
- ・ 開講期間 1開講につき4回講義（講義は月1回/年3回開講）
- ・ 参加費用 20万円（税別）
※参加塾生の紹介は16万円（税別）
※法人会員（サポーター）の役員又は従業員は16万円（税別）
※みんなの夢AWARD（サポーター）の役員又は従業員は16万円（税別）
※リピーター参加は8万円（税別）

※後日動画配信による遠隔参加は12万円（税別）

（2） ソーシャルビジネス学習プログラムについて

高校生みんなの夢AWARDにエントリーする為の事前学習プログラムで、高校生に“夢”（＝社会における自らの役割）を見つけてもらうことを目的として、無償公開しているオンライン学習プログラムである。

本プログラムは、16本の講義動画（合計327分）と講義毎のワークシートから成り立っている。高校生は、社会問題やSDGsについて学び、自ら解決したい社会問題を見つける。そして、社会問題を解決する社会起業家の事例とビジネスの基礎を学び、社会問題を解決するビジネスアイデアを考える。

文部科学省『高等学校学習指導要領解説／総合的な探究の時間編』にある「自己の在り方や生き方に照らし、自己のキャリア形成の方向性」を考える教材として、ビジネスや起業への関心の有無に関係なく、すべての高校生にご活用いただけるプログラムである。

■ソーシャルビジネス学習プログラムのカリキュラム

Lecture.1 ソーシャルビジネスを学ぶ意義

Lecture.2 カンボジアの現実から学ぶ

Lecture.3 キミの「どうしても」が社会を変える

Lecture.4 社会を知り「どうしても」を見つける【世界編】

Lecture.5 社会を知り「どうしても」を見つける【日本編】

Lecture.6 ビジネスが社会問題を解決する

Lecture.7 社会問題を解決するビジネスを学ぶ ①障がい者が暮らしやすい街づくり

Lecture.8 社会問題を解決するビジネスを学ぶ ②病床からの社会参画を分身ロボットで支援

Lecture.9 社会問題を解決するビジネスを学ぶ ③開発途上国の子どもたちに映画を届ける

Lecture.10 社会問題を解決するビジネスを学ぶ ④高校の魅力化で街を衰退から救う

Lecture.11 社会問題を解決するビジネスを学ぶ ⑤シングルマザーの生活と就職を支援

Lecture.12 社会問題を解決するビジネスを学ぶ ⑥健康寿命の延長を栄養管理で支援

Lecture.13 社会問題を解決するビジネスを学ぶ ⑦聴覚障がい者の強みで職場環境づくりを支援

Lecture.14 社会問題を解決するビジネスを学ぶ ⑧地域の魅力を引き出して地域活性化を支援

Lecture.15 社会問題を解決するビジネスを学ぶ ⑨ぶどう栽培、ワイン造りを通して地域コミュニティづくり

Lecture.16 ビジネスアイデアを考えよう！（ビジネスアイデアシートの書き方）

■ソーシャルビジネス学習プログラムの視聴数

延べ視聴数：5591回

III. その他

（1） 会費について

本法人の事業目的である、『国内外に在住するものに対して、夢を持ち、夢の実現を支援するための事業を行う。誰もが「夢」を持ち、「夢」を追いかけ、それによって一人ひとりが自らの持つ資質を磨き高め、生き生きと暮らすことで、「夢溢れ、『ありがとう』が飛び交う社会の実現」に寄与することを目的とする。』（定款第3条）活動について賛同いただき、公益財団法人サポーターとして支えていただく。

持続可能な社会を実現することは、若者や起業家に限った目標ではなく、世界全体、つまり「みんな」で取り組むべき目標である。

本法人の活動主旨に賛同していただいた法人・個人の方に、サポーター（会員）となっていただき、下記の区分により会費を頂戴した。

- ① 法人会員（サポーター） 会費（年額）：一口 120,000 円 33社35口
 - ・みんなの夢AWARD 招待
 - ・みんなの夢AWARD 交流会招待
 - ・高校生みんなの夢AWARD 招待
 - ・渡美塾 優遇価格で参加可能（正規受講費の 20%割引：16 万円（税別））

- ② 一般会員（サポーター） 会費（年額）：一口 6,000 円 60名61口
 - ・みんなの夢AWARD 招待
 - ・高校生みんなの夢AWARD 招待

- ③ みんなの夢AWARD（サポーター） 会費：一口 500,000 円～1,000,000 円 27社30口
 - ・みんなの夢AWARD 招待
 - ・みんなの夢AWARD 交流会招待
 - ・みんなの夢AWARD サポート支援表明参加権
 - ・高校生みんなの夢AWARD 招待
 - ・高校生みんなの夢AWARD サポート支援表明参加権
 - ・渡美塾 優遇価格で参加可能（正規受講費の 20%割引：16 万円（税別））

※その他の人的ネットワークや公式 HP を通じ、法人・個人寄附、会員募集を行った。

以上